

イトヨーカドーのCSRアクション

サステナブル・シーフード

おいしいお魚を未来世代へ



古野真人

大宮店
鮮魚マネージャー

セブン&アイグループでは「顔が見えるお魚。」をはじめ、SDGsが広まる約16年前から持続可能な活動を生産者の方々と行っており、2020年4月、大手小売業として初めてMEL認証を取得しました。

セブン&アイグループでは、8月を「サステナブル・シーフード月間」とし、サステナブルな水産資源の啓発を強化しております。

近年、水産資源は気候変動や乱獲などの理由により販売できなくなる危機に直面しています。そこで、イトヨーカドー各店では、MSC、ASC、MEL等の認証マークの意味をお客様へ伝えられるよう従業員用の動画の作成や、お客様に伝わりやすい売り場作りを心掛けております。

イトヨーカドー大宮店では、「持続可能な水産資源、環境保全を積極的に取り組んでいる漁業・養殖生産者さんからの水産物を自信を持って販売しています。安心・安全も含め未来に美味しいお魚が食べ続けられるようにつなげていきたい。」と、鮮魚売り場の方が熱い思いを込めて売り場を作りました。

セブン&アイグループでは、今後もお客様と一緒に持続的な資源調達に向けた活動を推進してまいります。



関連情報

[「未来世代に美味しいお魚をつなぐためにサステナブル・シーフード | セブン&アイ・ホールディングス」](https://www.7andi.com/sustainability/g_challenge/project/sustainableseafood2022/index.html?intpr=HP_osirase0801)

https://www.7andi.com/sustainability/g_challenge/project/sustainableseafood2022/index.html?intpr=HP_osirase0801